



石岡の民家 24 赤津光男宅 (根当)

市の人口	
(10月1日現在)	
男女計	24,658人
男	25,283人
女	49,941人
世帯	14,524世帯

道路に関する素朴な疑問Q&A

充実する石岡の交通網

石岡市の南部から北東へ向かって走り抜ける六号国道。市内を通過するその全長は約五キロです。その区間に九つの信号を持つ石岡の六号国道は、小川街道と相まって、県内でも有数の交通渋滞区間となっています。両国道の交通事故による死亡者は他を大きく上回り、渋滞の緩和と安全対策は、市全体の大きく重要な課題です。過去三年間のデータでは二つの国道と一般道路の交通事故死者数は、十六人と五人。一般道路の圧倒的な総延長を考えると、いかにその比率が高いかが分かります。

今月は、そんな道路の現状に対して、私たち市民が日常感じていた素朴な疑問を掲げ、その将来像をQ&A方式で探ってみました。



▶朝7時30分。小川街道の交差する地点を中心に、市内の6号国道は渋滞が目立ってきます。安全で快適な交通環境を作り上げるためにも、石岡バイパスの完成は大きな課題です。



Q: 石岡の6号バイパスは出来ないのでしょうか

●国府七 小貫信之(40)

私は、現在茨城放送の番組制作を担当しています。通勤は車とマイカーの半々。

朝七時に車で出勤する時は、水戸に八時十分着。朝九時出勤の時は九時十分着。時間帯によって到着は二十分の違いがあります。

帰宅の時間は六号国道のラッシュにぶつからないので、比較的楽です。六号でやはり渋滞するのは石岡と茨城町の奥谷の二カ所。特に朝七時ごろの石岡の上りは凄まじい混雑ぶりです。

三年ぐらい前から、六号国道の規制がかなり厳しくなってきました。旧幸町付近の国道は、朝の通勤時間帯の路地からの右折が禁止になっています。ですから私の場合、水戸へ行くのに一旦土浦方面へ出て大きく迂回し水戸へ向かっています。

建設省では信号間隔のデータをとっているのですが、石



▲6号国道を横断して通学する児童が最も多い東小学区。車の往來の激しい通りを子供たちは注意深く登校していました。

岡の国道は信号が多過ぎます。多過ぎるために道路が渋滞し、そのために国府七丁目の住民は道路を反対側へ渡るのに、六百メートルの間隔を持つ二つの歩道橋のどちらかを渡らねばならない困った状態です。

私が担当する番組の交通情報では牛久の田宮と茨城町、そして石岡の山王台下と幸町がいつも渋滞箇所として放送されています。

これから南台団地が出来、人口が増えれば、この六号国道では車が処理しきれなくなりそうです。このままでは石岡全体が困ってしまいます。

市内の道と六号国道の整理は必要です。結果として信号を増やしていく部分部分の修正ではなく、ある程度先を讀んだ体系的なものが必要だと思います。

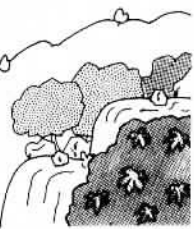
六号国道のバイパスは出来ないのでしょうか？

A: バイパスの未来は明るい

■鈴木堅太郎市長の答え

結論から言えば、見通しは明るいといえます。建設省では

昭和五十八年から六号国道の石岡バイパスについて多方向にわたり調査を進め、現在最終段階に入っていると聞いています。調査が終わると市との話し合いに入り原案がまとまります。その後県知事の手許で都市計画決定がされ、事業認可がされれば用地買収を含めた事業者手となります。



このような大きな事業になる、特に地域の方々の理解と協力が必要になってきます。私はこれから積極的に話し合いに望んで行きたいと考えています。

市の将来の発展と未来図を考えると、市民全体で協力してゆく姿勢が望まれます。今後南台団地が出来、駅東開発が進み、市が大きく発展していく中で、六号国道のバイパスは、急を要する一大事業です。バイパスは一日でも早く作ってもらわなければならぬ。と市民全体の声が高まり、雰囲気が高まっていく見通しは明るくなっていくでしょう。



Q: 第一病院と齊藤病院間の県道はいつ完成するのですか

●水久保 内田末子(40)

四丁半の平ボディに、十八リットル缶を積んで、私は石岡周辺の町を走っています。(市内田容器という会社の製品配達が主な仕事。距離は短いのですが、運転の時間は長く最低でも一日四時間は車を運転しています。美野里や牛久方面、時には佐原の方へも足を伸ばします。)

うちから土浦方面へ出るときには、石岡駅前を通るか市役所通りを通るか時間によって使い分けています。市街地を抜けて恋瀬川まで来てしまえば、もうスイスイ。特に土浦のバイパスは快適ドライブで最高。信号のないのが魅力ですね。

やはり、最大の難関は山王台の交差点です。

商売をしていると、一日で何回配達できるかという時間の長短が死活問題になってきます。土浦からの帰りは、有料道路を過ぎると流れが良くなっていくことが多いので、有料道路を通る気はしないです。べつに百円を払うのを惜しんでいる訳ではないですよ。お金じゃなくても。乗用車なら好きな裏道を通れますが、荷物を積んでいる場合は六号国道のような太い道を通るしかないのです。

A: 6号と旧6号を結ぶ県道は来年度完成

鈴木堅太郎市長の答え

県道村上・六軒線の第一病院と齊藤病院へ通じる未完成の部分は来年度に完成の予定です。六号国道と旧六号国道を結ぶこの道路が完成すれば、市内の道路混雑が緩和されることになると思います。ですから、市としても一刻も早い完成を目指し県サイドに協力しています。

県道・村上六軒線は、柿岡街道(石岡下館線)の振り替え路線としてその構想が練られ、全線が開通すれば水戸・鹿行・八郷方面へのスムーズな行き来が予想されます。完成する道路の幅員は二十・二十四メートルとゆつたりとしています。

工業団地から柿岡街道の村上へ通じる部分は、地域の方々に事業計画を示しご理解をいただき、年度内に測量開始。さらに旧六号国道から笠間街道へ通じる箇所は、常磐線をまたぐ陸橋が出来、昭和六十五年を目標に事業が進められています。

県道・村上六軒線の工事は、いま絶頂高く進められていて、来年度には質問の区間を通ることができるといえます。



市民記者 新田さい子

市民文化の殿堂はどこへ？ 魅力ある市民会館 を考える



▲10月4日午後2時から行われた石岡市民会館の自主興行「ザ・ベスト・オブ・コンサート」。市内全部の中学一年生が招待されて、東京音大の生の演奏に深い感動。

今回、土浦と石岡の市民会館を拝見して感じたことは、ほぼ同時期の開館でありながら十八年後の今日、二つの市民会館は大きく違ってしまったということです。

石岡市民会館は、昭和四十三年四月に開館し、土浦はその一年後に開館されました。土浦の施設は見るからに駐車場が広々として、会館の中には大ホールと小ホールがあり活発に利用されているというのが肌で感じられました。小ホールは、講演とかピアノ発表会などによく使われているそうです。まさにこじんまりとした小ホールですが、客席三百四十二と中規模の集まりには最適です。そして、一階二階の客席もある大ホールは千八百八十二席。座席も清掃が行き届いています。

多彩な催事を誇る 土浦市民会館

催し物もたくさんあります。市民会館主催の公演と一般興行とが連日続き、十月一日―河島英五ライブ、五日―長谷川きよしコンサート、八日―千鳥夫シヨ、十一月七日―梅沢富美夫特別公演と華やかな催し物で一杯です。これが石岡で見られたらなあ、と思います。土浦の市民会館は活気が感じられます。やはり十二分に活かされているからでしょうか。それと比べると石岡はどこか枯れたという感じを受けます。現状のままでは活性化は無理のようです。若者たちが足を運べるような活気のある企画ができないものでしょうか。とかく年配の方々のための催し物が多いように思えます。

●石岡市民会館使用料●

大ホール	9:00-12:00	13:00-17:00	18:00-21:30	全日
平日 (内は入場有料の場合)	7,000 (13,000)	10,000 (19,000)	14,000 (26,000)	28,000 (52,000)
土・日・祝日 (内は入場有料の場合)	10,000 (19,000)	15,000 (29,000)	21,000 (39,000)	42,000 (78,000)

★会議室は、第1～第6まで。貸し出しは、午前・午後・夜間の3区分で有料貸し出しを行っています。

※大ホール・会議室の利用申し込みは、利用の6カ月前から7日前までに行ってください。申し込みの際には、印鑑をお持ちください。詳しくは、石岡市民会館へ。☎2-5187



▲昭和43年4月にオープンした市民会館も早や18歳。市民文化の向上発展を目指して、“文化の殿堂として恥じない運営を続けて欲しい”という市民の声が高まっています。

市民会館の復興は市民 の声を聞くことから

石岡市民会館の十月の催し物は、吹奏楽演奏会・敬老会・盆裁展示会・民謡練習・書道研修・社交ダンスなど。両方を比べると何とも華やかさに欠け、淋しさを感じます。会館を十分に活かしていないために、会館自体寂れた感じを受けてしまいました。



なぜ、石岡では劇団とか歌謡シヨが開けないのでしょうか。私は、その一つに駐車場の問題があると思います。石岡市民会館は大ホールのみ。客席が九百八十あるのに駐車台数は約五十

り取っているのが驚いてしまいました。その他にも何箇所か雨漏りがあり天井が汚くなっています。裏淫しい場所だなあ、と私自身ひどく肩をおとししていました。

これだけ土浦と石岡が違ってしまうと比べるべくもありません。石岡は石岡として、どうしたら活性化ができるようになるのか市民の声が聞けるような集まりとか対策を、関係者の方々も現状にどっぷり浸かることなく考慮して欲しいと思います。

魅力的な市民 会館運営を 目指します

■石岡市民会館長の答え
指摘された市民会館の老朽化の対策ですが、近いうちに総合的な建物診断を行い雨漏りや汚れ・イメージの暗い部分などについてチェックを行います。さらには来年度以降は老朽化した箇所や新たな設備の必要な部分に改修工事に加え、フレッシュな市民会館に衣替えすることを考えています。

市の人口や立地条件の違いがあるため、土浦市との比較は辛いところですが、今後はできるだけ努力をして、市民の方々に楽しく文化的な催し物を提供していきたいと思っています。

駐車場に関しては、現在の市民会館は多目的に使われているため、市民会館専用駐車場として使うのは難しい状態です。しかし、これからは市民の声を謙虚に聞き入れ、貴重な意見としてその声に答えていくように努力を続けます。

市民文化発展のため、今後とも石岡市民会館を暖かく見守っていただきたいと思います。

ふるさとの自然に親しもう 秋の野鳥観察会

- 11月1日(日) 14:00～ 城南地区公民館
 - どなたでも参加できます。親子で自然に触れてみてはいかがでしょうか。雨天決行
 - 14:00～15:00 野鳥教室「野鳥に親しもう」
城南地区公民館 学習洋室
講師：日本野鳥の会・石井省三
 - 15:00～16:30 野外観察「秋の水辺の鳥たち」
高浜入り干拓の提防で観察。観察指導は、日本野鳥の会のメンバーです。
 - 参加者の用意するもの：筆記用具・双眼鏡(ない方は主催者が用意したものを使用してください)
 - 参加した子供たちには野鳥の本をプレゼント。(多数の場合は抽選)
- 詳しくは市立図書館へ。☎4-1507
●主催：市立図書館 東京電力石岡営業所

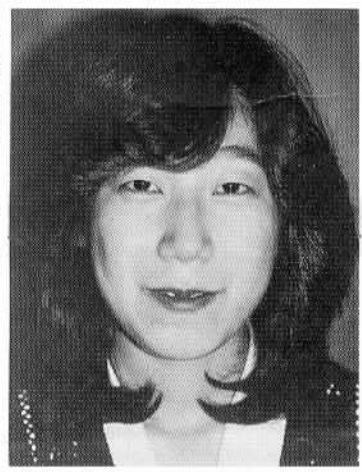


ヤング・インタビュー ひまわり談話室 32

●板本公恵(21) 大和町
石岡精工(株)に勤めて四年目の公恵さん。業務課のコンピューターを相手に、時計部品の在庫管理を担当しています。

「今年はお祭りに出なかつたんです」明るく快活な口調は、まさに「青春している」といった感じでした。

――趣味については何？
「お祭りに出なかつたのは、アルトサクスを買ったのでお金がなかつたからです。会社ではラテンオールスターズというバンドにいて、毎週水曜日に練習をしています。社員の結婚式とかダンスパーティーで演奏しているんです。サクスは中学のときからやっています。



泳ぐのも大好きで、毎週木曜日に山新のプールへ通っています。

そうそう、この前B&Gへ行ったら、きちんと泳げないんです。というのも、コースロープがないのでみんな自由に泳いで

お酒飲む雰囲気が好きで、会社の友人と学園の居酒屋へ行くことが多いです。石岡にも若い人が集まれる場所が欲しいですね。家と会社を往復する毎日なので、市でもっと積極的に若い人が交流できる場を作って欲しいと思います。現在ボーイフレンド募集中。好きなタイプは俳優の岩城滉一のような人だそう

市議会第3回定例会

昭和60年度一般会計及び特別会計の決算認定など

＝19議案＝

昭和61年、市議会第3回定例会がさる9月18日から10月3日までの16日間市議場において開かれました。

この定例会では昭和60年度一般会計及び特別会計（授産所、国民健康保険、簡易水道事業、下水道事業、駐車場、老人保健、都市計画事業石岡駅東土地区画整理事業）の歳入歳出の決算認定や昭和61年度の一般会計補正予算など19議案が審議され原案どおり決まりました。

主な内容は次のとおりです。

市災害見舞金等支給条例の制定

制定された内容は次のとおりです。市民が災害（火災・風水害・震災・その他の自然災害）を受けたときに災害見舞金を支給し、市民の生活安定と福祉の増進をはかるため。

●死亡又は死亡したと推定された者十万円。
●負傷した場合において、全治一カ月以上三カ月未満の加療を要する者二万円、全治三カ月以上の加療を要する者五万円。

●住家の全焼又は全壊したものを五万円。
●住家の半焼又は半壊したものを二万円。
●住家の床上浸水したものを二万円。

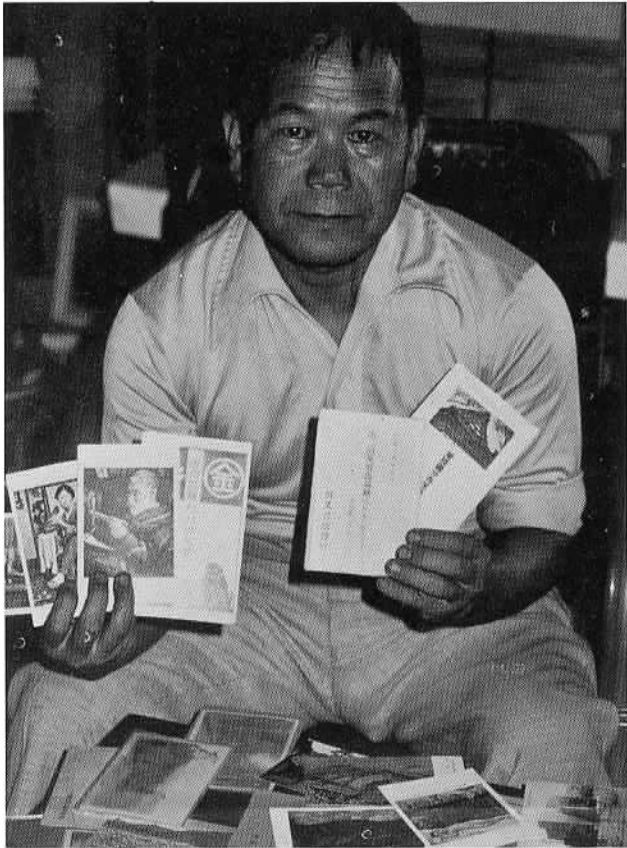
人権擁護委員に岡田氏を推せん

市には、四名の人権擁護委員がおりますが、うち一名が十二月十四日に任期満了し欠員になることに伴い、次の方を推せんしました。

岡田 亮隆 65歳
市内総社二丁目4番7号

歴史の里の絵ハガキ博士 府中(三)の君崎照幸さん

石岡ギネスブック (15)



▲収集した絵ハガキ総数4,000枚。「明治から昭和初期のものを見てると、発想の転換にもなるんです」と君崎さんは楽しそうに笑いました。

絵ハガキは、廉価な美術工芸品で誰しもこれを求めて楽しむことができる物です。との説明が、明治時代出版された絵ハガキ解説書の序文に書かれてありました。

君崎照幸さん(46)は、その絵ハガキを明治から昭和二十年ごろまでの物を主体に収集、現在約三千枚を所蔵しています。そのうち茨城に関する絵ハガキは約四百枚。そこには観光・名所・旧跡・美術など懐かしさに溢れた風景が記録されています。

石岡の生んだ代表的な洋画家熊岡美彦の「朝鮮服を着た女」「春雪」などの作品が収録された絵ハガキ集や横綱常陸山谷右衛門の絵ハガキ、筑波山頂の五亭・常陸国分寺・真壁の伝正寺・磯節など県内の様々な風物がそこに見ることが出来ます。

君崎さんが絵ハガキを収集し始めたのは二十年前。茨城町の実家で古いハガキを発見して、興味を持ったのがきっかけだったそうです。

「絵ハガキを見ると世の移り変わりを読み取ることが出来ます。今の若い人はあまり絵ハガキ

写真で綴る

いしおか回想録 VIII



▲千代田村市川の民家に突っ込んだ暴走トラック。この事故で石岡の街の南部は通行不能です。(昭和11年)

交通事故が珍しかった時代

昭和十一年九月十四日。石岡町の南、ちようど守木町のはずれの道路の真ん中に、奇妙な立札が立ちました。ミカン箱に荒縄でくくりつけられた立札はよほど慌てて作られたのか、書かれた字



▲同じ時期に起こった中町の交通事故で、町中は大騒ぎ。車の少なかった時代、ケガ人はいなくても町の人々はその恐ろしさを痛切に感じ取ったようです。

にも落ち着きがありません。市川地内に自動車事故アリ。

そこにはそう記されていません。事故のあったのは、そこから一キロ半の所。市川の民家の長屋門に貨物運搬用のトラックが突っ込んでしまったのです。

事故車はしばらくして広い街道筋へ運ばれました。上の写真はその時の模様で、タバコをくわえた運転手や着物姿の子供たちが周囲に群がっています。

木が倒れそのままで男が頭を抱えているのは、中町すがや毛糸店前で起きた自爆事故です。プラタナスと街路灯が無残な姿で横たわっていました。市川で起きた事故もこの中町の事故も当時とは相当に珍しかったに違いありません。今にして思えば、これらの些細とも思える交通事故こそ、現代の多発する交通事故故を私たちに暗示していたのです。

たのは、通信省がこれを許可した明治三十五年のことです。君崎照幸さん(46)は、その絵ハガキを明治から昭和二十年ごろまでの物を主体に収集、現在約三千枚を所蔵しています。そのうち茨城に関する絵ハガキは約四百枚。そこには観光・名所・旧跡・美術など懐かしさに溢れた風景が記録されています。

石岡の生んだ代表的な洋画家熊岡美彦の「朝鮮服を着た女」「春雪」などの作品が収録された絵ハガキ集や横綱常陸山谷右衛門の絵ハガキ、筑波山頂の五亭・常陸国分寺・真壁の伝正寺・磯節など県内の様々な風物がそこに見ることが出来ます。

君崎さんが絵ハガキを収集し始めたのは二十年前。茨城町の実家で古いハガキを発見して、興味を持ったのがきっかけだったそうです。

「絵ハガキを見ると世の移り変わりを読み取ることが出来ます。今の若い人はあまり絵ハガキ

これぞ石岡。コレクションや特技など身の回りの気付いたこと、自薦他薦を問いません。どしどし編集部にお寄せください。03-11111 内線273

県民の日にリンゴ狩りへ行こう

- 11月13日(木) 8:30 児童センター集合
- コース：→水戸→御前山観光りんご園→那珂川大橋→児童センター16:00着
- 参加費 2,000円
- 持参品 弁当(おかずは用意しています) 水筒・雨具(雨天決行)

●参加希望者は、市立児童センターへ電話で申し込みください。ただし、定員200名になりしだい締め切ります。石岡市立児童センター ☎6-3678



市長日記

●九月二十四日(木)

皇太子殿下が、お忍びで上野発。特急ひたち十一号で石岡駅にご到着になりました。殿下のご来県は今回で十二回目。よく御出でくださることに、私は県民の一人としてこの上もない光栄と喜びに胸一杯であった。殿下は石岡駅から鹿島鉄道で玉造の内水面水産試験場へ。銚田く大洗く那珂く日立という二日間の忙しい視察日程であった。この行啓は、お忍びということ、お出迎えもごくささやか。途中のご先導を兼ね、県からは知事と県会議長などが石岡まで来た。市からは私と市議会議長が県知事の後について鹿島鉄道まで。

市長



私はびっくりした。しかし、この叫びは、私と同様に殿下の人間の魅力に心打たれ思わず胸に起こった感動の爆発ではなかったらうか。

鹿島鉄道のホームでお見送りした際も、窓ガラス越しにじつと視線を注がれる殿下に宿る無限のぬくもりは、私の心の琴線を打ち鳴らし、涙に誘われる思いが込み上げるのであった。

私は、今日のお出迎えからホームの上で受け止めた貴重な洗心の機会をいつまでも忘れたくない。

おまつりグラフィティ'86

祭りに集う子供たち



▲16日午前10時、宮下町のお仮殿に勢ぞろいした年番町宮下の面々。児童公園の広場に作ったお仮殿には、絶え間なく参拝の市民が訪れていました。一来年は青木町が年番です。

未来への躍動感が渦巻いた!

山車11・大人獅子21・子供獅子7・子供神輿1・神輿1。今年のお祭りは、出し物総数41という空前のにぎわいを見せました。祭礼本部の発表によれば、今年の人出は三日間で三十五万人。年々石岡のお祭りは、上昇カーブを描いて参加人口を増やしています。

そぼ降る雨が上がり、ほんの少し晴れ間が顔を見せ、そして曇天。神幸祭・例大祭・還幸祭と三日間は偶然にもこのパターンが続きました。そんなはつきりしない天候の元、お祭りの主役である子供たちは、陽光のように明るい表情でお祭りを盛りあげました。

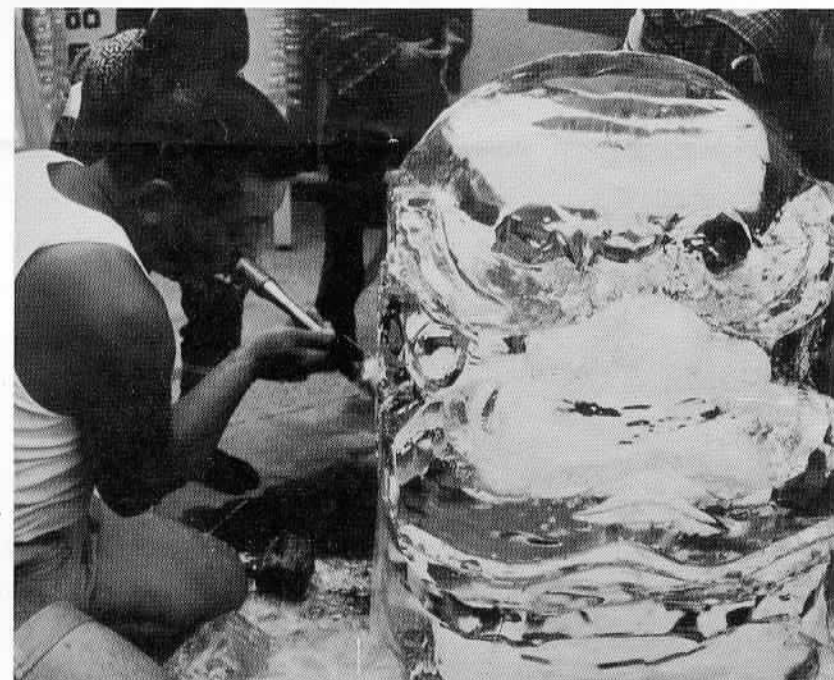
カラフルな出で立ち、集団で張り上げる歓声。子供や若者たちの路上でのパフォーマンスがあちこちにかっ歩します。喜びに満ちた少年と少女の笑顔。街の華やいだ雰囲気を感じてはしゃぐ幼児たち。そこには未来への躍動感が渦巻いていました。



▲14日午前6時、総社宮の境内にはお祭り3日間の安全を願って、様々なグループの若者たちがやって来ます。5、6人のグループから50人ほどの大きな会まで、本殿で次々と拍手を打ちます。

9/14
9/16

▶祭りのざわめきの中、三人の巫女(みこ)たちが醸し出す「静」の空間。眼前では、男たちの担ぐ神輿(みこし)が力強く揺れ動いていました。



▲本邦初公開/氷で作った獅子頭がNTT国府分局のおまつり広場にお目見えして、祭りに集う人たちの目を惹きました。氷彫刻の制作実演を披露したのは国府六丁目の氷屋さんで獅子頭彫刻家の藤枝英夫さん。「大好評でまた来年もやりたいです」とは笑顔の杉森局長。



▶初登場の大和町の獅子/獅子頭・小屋・ホロ・太鼓を、自分のサイフをはたいて町内のために準備した大和町の国鉄マン・大和田源一さん(39)に、15日総社宮から感謝状が送られました。

お酒飲んで乱れたお祭りはダメ

●松田由美さん(21) 山王台
私は、香丸町の瑞鳳という会に参加して五年。会のメンバーは約二十名です。五年前と比べると色々な会が増え、組織としてもまとまったものが目に止まります。

しかし、参加者の意識は以前より低下しているように感じます。楽しいけれど、お酒を飲んだり乱れて道路に寝たり、ちよっと見苦しいことが多いようです。最低でも回りの人に迷惑をかけないようにして、自分のお祭りをやるべきです。

今、瑞鳳は仕事の関係で参加



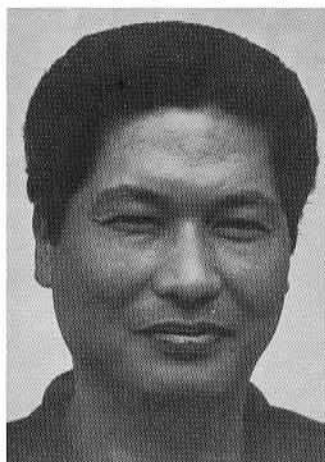
できない人がいて若干メンバーが減っています。ぜひ戻って欲しいと思いますし、高校生も気軽に入会して欲しいものです。いくつもの会がありますが、会ごと個人ごとにその個性が出てくれば、見る側も楽しくなってくるでしょう。

市民提言「お祭りを考えよう」

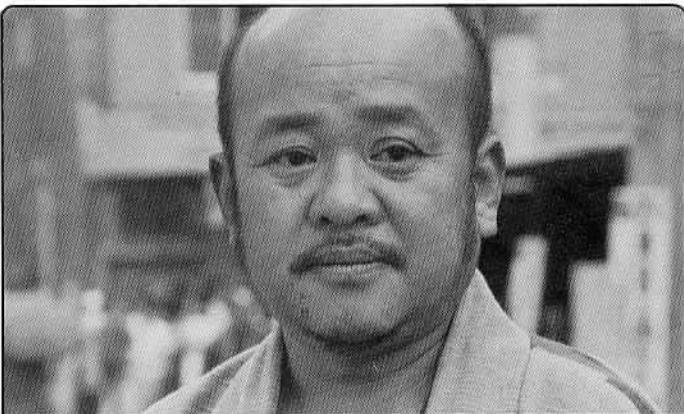
お祭りは子供が開放される三日間

●岡崎直行さん(37) 国府六
石岡で最初の青年会「森木町青年会」を創設して、祭りの巡行責任者をしばらくやっていました。まずは「事故」に神経は行きます。

非日常的なものに何かを求めて、多少ハメを外すことができているのがお祭りです。中学生の騒ぎをとがめる大人や見てるだけの大人、色んな人がいていいと思います。今は自動販売機があるので、酒を飲むことは、やめろと言っても止められない時代です。私も昔、獅子小屋の中で隠れて飲みましたが、一回酔っ払っ



のが救われています。もちろん度を過ぎた行為は、我々も本当に怒ります。一緒に参加している大人の注意が一番なのです。娘が中学生になったら、今の中学生ぐらいのことはやっても良いと思っていますよ。



■石岡ばやしの第一人者かく語りき

山王台の篠塚和夫さん(46)はお祭り歴三十年。山車に上って太鼓を叩かせればそのパチさばきは天下一品。今や石岡ばやしの第一人者として著名な存在です。

「大太鼓を叩くようになるまでは、先輩にパチで手をはたかれながら覚えていったものです。リズムを譜面に記録したこともあります。

しかし、これには人それぞれの感覚があります。三村系統は比較的単調、染谷系統はリズムに強弱があるという違いもあります。

やはり上達するには、数多く練習することです。練習を重ねれば自然と体にリズムが付いてくるものです。

祭りも大分変わりました。時代の流れでしかたがないのですが、もう少ししきたりを守って欲しいものです。

山車の後ろにいる女の子などは、ハンテンを統一して前に勢揃いすれば、もっと奇麗に祭りを演出できるでしょう」と篠塚名人の建設的な意見です。



▶この仕草や生き生きとした表情は、まさに子供たちだけのもの。明るくうれしそうに飛び跳ねる姿が、祭りの光景を楽しくさせてくれます。



▲大所帯・若松町の子供獅子がやってきました。鈴なりに綱を引く子供たちの両サイドを親たちがガッチリとガードしています。



▲祭りに集う子供たちの楽しみは、ふだん見ることのできない露店の数々。ほらほらお母さん、線から足が出たら反則ですよ！



▲ここ数年、とみに見られるようになってきたのが、若者が演じるこの路上でのパフォーマンスです。

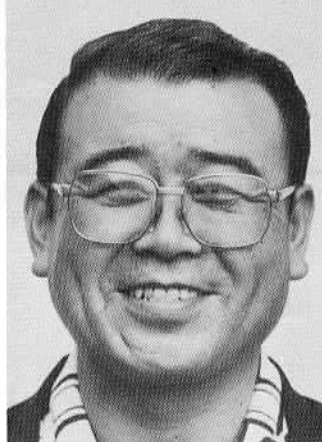
▲恒例の県高校相撲選手権大会は今年で7回目。笠間・水戸一・那珂湊水産などの高校が参加し、団体優勝は笠間高校でした。

祭りは地域の連帯感を高めま

●春原憲一郎さん(47) 若松二
若子連は若松町の五つの子供会が集まった、市内で最も古いお祭り参加の子供会団体です。

参加している子供の数は約二百人。大所帯なので、会長の私は交通事故に最大の注意を払っています。約六十人の大人が常に獅子小屋の回りを取り囲み、事故が絶対ないように子供たちを守っています。過去に私自身が獅子の巡行中にケガをするという苦い経験があったものですから……。

他所からも子供たちはたくさん参加してくれます。やはり子供たちによって上下の結びつきができ、地域の連帯感が高まります。子供たちが健全な形で参加できるお祭りならば、社会的に見ても良い体験の場です。大人が悪い方向へ行かないよう導いてやるのが課題です。



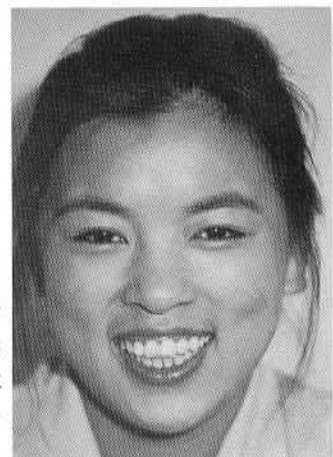
供たちが楽しくできることが一番です。昭和五十年ごろは、土橋町に獅子の講習を受けていました。しかし、最近では自由にやった方がよいという意見で、子供たちは習っていません。子供のお祭りは、着る物から始まります。お祭りに参加する

市民提言「お祭りを考えよう」

歩けないほどの人並にビックリ

●岡本明子さん(19) 正上内
私は中国孤児の子として、去年の十一月から家族六人で石岡に住んでいます。岡本貞助さん・市長さん・石岡精工の方々などみなさんのお蔭で楽しいお祭りを見ることができました。

三日目は石岡精工の仕事で見られませんでした。二日間は妹と一緒に歩きました。歩けないほどの人で本当に凄く思いました。ふだんはひっそりとしているので、ビックリ。



中国のお祭りは全然違います。私のいたハルビンでは、動物や時計など色々な形をした提

燈を飾ってお祭りをしますが、奇麗で静かです。静かなことは良いこととされています。

来年は東大橋に仲間と参加して、山車の一番上に座りたいです。高いから回りが良く見えるでしょうね。
お祭りの掛け声は、凄いなあ

と思いましたが、私、恥ずかしくてできないでしょう。日本語はまだ完全じゃないので、今少し不便です。文字はけっこう読めますが、みんなの中に溶け込んで、日本語をもっともっと勉強したいです。



文化・スポーツ

★図書館 ☎4-1507 ★府中地区公民館 ☎4-1530 ★東地区公民館 ☎6-6503 ★城南地区公民館 ☎6-3341

児童合唱石岡合

11/23合唱祭に歌う

11/6には小中学校音楽祭

月もしも ちいさな花が歌をうたえば ルルルの歌をうたうだろー ルルルルルル…土曜日の午後、府中地区公民館の会議室から合唱団のきれいなハーモニイが聞こえます。一生懸命練習に励んでいるの石岡児童合唱団の小学校四



▲発表会を真近に控え練習にも熱が入る石岡児童合唱団のかわいい子供たち。

年生から六年生までのかわいい子供たち約五十名。真近に迫った市内小中学校音楽祭と、市文化祭合唱祭の発表会に備え課題曲「花と草と風」の練習にも熱が入ります。石岡児童合唱団は、故山口正雄先生の発案で昭和四十一年に誕生し、今年で二十二年目を迎える長い歴史の中にも地道な活動を続けてきました。

初代理事長には川並輝さんが就任し、七年前から現在の高木興一さんが二代目会長として石岡児童合唱団のとなり足となって活躍しています。

団の会計を預かる細金志づ江さんは、会費は一人年費五千百円で運営しているんですが、非常に大変なんです。でもライオンズクラブが助成してくれていますのでありがたいですネ。

これまでに団を巣立っていった人は約七百名。現在登録員数は五十六名おり内男の子は三名。練習は毎月第二・第四土曜日の午後二時から四時までの二時間、たっぷり合唱のレッスンに打ち込みます。

指導するのは、毎年市内の小中学校の音楽担当の先生が一年交代で当たっています。今年一年間は石岡中学校の小

林桂子先生との受け持ちです。しかも、事務局を預かる細金先生は約二十七年間教員生活を送ってきたバリバリの先生で、小林先生の強い協力者。指導も二つのグループに分かれ、小林先生が「アルト」の班、そして細金先生が「ソプラノ」



班を担当。

小林先生は「とてもためになりますネ。中学生に教えている時は、音楽の好きな子もいれば嫌いな子もいます。石岡児童合唱団では、音楽の好きな子が来ているのでやりがいがあります」とにかく雰囲気は違っていますネと目を輝かせて話してくれました。

練習でソプラノ班が歌い始めた矢先、細金先生が「姿勢が真つすくでない」とい声は出ませんヨ。

片やアルト班でも、小林先生の熱っぽい声で「一・二・三・ハイ、ほら声が小さいですよ。もう一度歌って見ましよう」の

アドバイスに、子供たちの顔は真剣そのもので譜面とにらめっこ。市内旭台から通っている東小四年生佐々木剛君は「歌を歌うのが好きだったので自分から志願しました。入って良かったと思っています」

府中小四年生の暮内明日香ちゃんも「この七月に入ったばかりなんです。友だちができた感じがたーくさん歌えとても楽しい」とにこにこ顔。

「友だちが入っていたので入りました。もう少し練習時間があった方がいいと思います」と石岡小六年生元木みゆちゃん。東小五年生の岩原由紀ちゃんは「両親に勧められ入りました。外のクラスの人より歌がじょうずになれたのでとてもうれい。毎年夏祭やクリスマス会もあるんです」と話してくれました。

市民のみなさんノ市民会館で十一月六日開かれる市内小中学校音楽祭と、二十三日の市文化祭で石岡児童合唱団が出演します。

是非このすばらしい子供たちの歌声に、声援を送ってあげて欲しいものです。

市消防本部救急隊 県知事より表彰

救急の日の九月九日、県メデアイカルセンターで昭和六十一年度救急功労団体に市消防本部救急隊が県知事より表彰されました。救急隊は、常時二十四時間勤務体制で市民の命を守るべく、献身的に救急活動をしてきた功績が認められたものです。

市消防本部のまとめでによると、昭和六十年中に救急車が出動した件数は八百件、搬送件数は七四七件を数えています。

搬送人員については八二九人で、一日平均二・三人を搬送したことになります。年々増加する交通事故を始め、傷病者などの搬送に活躍する救急隊員の皆さん、県知事表彰おめでどうございました。

図書館 文学散歩

県西地方の仏閣を訪ねて

図書館では、毎月一回照光寺住職・吉水幸憲さんを講師に迎えて仏典についての学習会を開いています。

九月例会は、年に一度の野外学習が開かれ、十日県西地方の仏閣などを見学してきました。

最初に訪れたのは真壁町の伝正寺。今ではめずらしい萱葺き屋根、浅野家ゆかりから赤穂四十七士がまつられるこの寺では古い石仏を觀賞しました。

雨引山薬法寺では、ビデオによる寺院の創建沿革を学び、光明皇后・皇太子美智子妃殿下の安産祈願をされたことに見学者一同驚きの様子でした。

続いて訪れた岩瀬町の小山寺

では、何百段もの石段を徒歩で登り国指定の三重塔や鎌倉時代の有名な仏師運慶の佛像、しかかも寺の創建がなんと天平時代であることを知りその歴史の深さに感嘆の声があがりました。

又、同町の妙法寺には即身仏（ミイラ）があり、目の当りに拝観し即身仏となった舞臺上人の壮烈な行跡とその願を心の中であらうことができたようです。

最後に笠間市稲田の西念寺を訪れ、大鷲の並木が続く静けさと厳かさが漂っている参道に心の落ち着きを覚え、一宗一派の開宗とその発祥地となった寺の雰囲気味わい、小高い山に登ってお祖師様のお墓に詣でてきました。

今回の学習会で深い歴史と由緒ある寺々が身近に点在していることが分かり、なお一層関心を深めることができ有意義な一日でした。

これからも毎月一回学習会を続けていきますのでお気軽にご参加ください。お問い合わせは市立図書館 ☎4-1507

公民館

誰もが楽しめる太極拳

太極拳講座

年齢・性別を問わず四季を通じて楽しみながら体力をつけていく太極拳は一人でも練習ができて、又多勢でも同様の練習ができる大衆スポーツ。

この太極拳講座は六月五日から毎月第一・第三木曜日に城南地区公民館で開かれています。講座には二十五名の受講生が参加し「人間の生気を鍛える術」

「武術から健康法」誰もが楽しめる簡化太極拳」など太極拳の魅力を修得しています。講師には小松崎貴枝さんを迎

え、これまでに七回講座が開かれました。一回目は開講式の後、講師から太極拳の挨拶・立禅・八段錦など実技を交えながら基本型が披露。

中国には「有始有終」という言葉があり、物事は始めと終りが大切であり感謝の気持ちを込めて挨拶をする旨の話に受講生は納得。

二回目以後は、八段錦の第一段錦から第八段錦までの内容を学習し、今では音楽に合わせてみんな楽しく練習しています。



拳法による健康づくり 曾根田隆光

「より美しくよりしなやかに」をモットーに健康づくりの太極拳講座に励む受講生。

日頃から健康づくりのために何か運動でも思っていた矢先、市のお知らせで太極拳講座が城南地区公民館で開かれることを知り申し込みました。

私は、以前から東京の兄に「太極拳は体に良いので、機会があったら是非やってみては」と勧められたので、良くぞ公民館講座で取り上げてくれたと感謝しています。

一回目は太極拳の基本をみっちり勉強しました。準備運動、そして部分けいこの順序を覚えるのが一杯でした。挨拶・立禅・八段錦・十字手・太極拳の順です。

二回・四回と回を重ねるごとに何とかならぬ一途をたどり、練習が楽しくなってきました。特に練習の終わった後は、気持ちの良い汗をかき何とも言えない満足感にひたります。

まだ前半の部分ですが、練習をすればする程面白くなってきたというのが実感です。これも一重に講師の小松崎貴枝先生の指導の賜です。



▲石の町真壁では伝承寺を訪れ古い石仏を觀賞しました。

大宅賞受賞作家 吉永みち子さんを囲んで

著者を囲む会

●期日 10月24日 午前10時

●場所 石岡市立図書館

●講師 大宅賞受賞作家 吉永みち子さん

●テキスト 「気がつけば騎手の女房」

●入場無料

みなさんが著者と身近にお話ができるよい機会です。ぜひ、ご参加ください。

著者を囲む会は、講演会とは違い参加者のみなさんと著者がつくりあげる会です。お聞きになりたいことをお気軽に質問してください。



▲皇太子殿下を市長らがお出迎え（石岡駅）

皇太子殿下は9月24日・25日の両日、県内御視察のため24日、午前10時48分「ひたち11号」で石岡駅にご到着され、県知事、県議会議長、市長、市議会議長等のお出迎えを受けました。殿下はグレーの背広に身を包み待ち受けた多勢の市民に笑顔で手を振って答えられ、元気に1番線ホームから鹿島鉄道にお乗りになり最初の視察地玉造町へ向かわれました。



▶女性ドライバーチャリティカーaoke大会

10月5日、市民会館大ホールで女性ドライバー友の会（堀中照子支部長）主催のチャリティカーaoke大会が開催。堀中支部長より恵まれない人のために役立ててと市長に基金贈呈があり、式典後九十名に及ぶ出演者のすばらしい歌声が披露され集まった多勢の観客から拍手喝采。



▲油絵愛好家の作品展
商店主や医師、公務員、会社員など市内アマチュア画家のグループ白樹会（矢口昇会長）の油絵展が9月13日から19日までの間、香丸資料館で開かれました。今回で2回目という油絵展ではすばらしい力作揃い。訪れた人たちは多彩な作品にうっとり。



▲石岡地方広域シルバー人材センターがスタート（白雲荘）

自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高齢者に対して地域社会に密着した臨時的かつ短期的な仕事を提供することを目的にシルバー人材センター設立総会が9月27日開かれました。石岡市を中心に玉里村、千代田村、小川町、美野里町の1市2町2村で組織され10月1日より業務が開始されました。

まの
できごと
●色づく紅葉の6P●

▼夏休み子供絵画展（石岡郵便局）

9月15日から30日まで石岡郵便局ロビーにて市内小学校3年生の「夏休み子供絵画展」が開かれました。今回展示された作品は、市内9校から90点が出品され夏休みの楽しい思い出が描かれ郵便局へ来た人たちはしばし足を止め子供たちの作品に見入っていました。



▶ミス水鉄コンパニオンに東光台の大倉千穂さん！
「きっかけですが、次大へ毎日通っているんで、石岡駅の方にすめられ、面白そうなので応募しました」というチャームポイントな千穂さん。156人のうち5人という難関をトップで選ばれ、今年いっぱい国鉄のキャンペーンをつとめるそうです。



●府中小 角羽雅裕先生26
教員生活四年目という角羽先生は、大学時代数学を専攻し、趣味はバスケットボールという若き教師。
先生から見た府中小の生徒の印象を尋ねると「明るくのびのびした子が多い反面、熱しやすく冷めやすいタイプの子も多いですね。」
早速六年二組の教室内へ入ると、いきいきとした雰囲気の中、



「先生は、昔の歌が好きで、かおるちゃん・遅くなってごめんネ・・・やマルキン自転車のCMソングなどを歌い出すんです」と松原理佐ちゃん。
鈴木雄大君は「授業中、女に

は優しいけど男には厳しいんだ」と浮かぬ顔で話してくれました。増戸由美子ちゃんは「独身なのにお金持だから白髪はえているんです」
太田丈晴君は「すぐスケベな事を言うんだ、笑うと目がなく

ほくらの名物先生 22

文芸いしおか

▼俳句の部
泉町 醍醐 味風
人参いろの表紙をひらく古書の秋
府中二 龍 はつ
くらがりに人語のこして祭果つ
国府四 太田 緑
夜風ひやり祭の渦を脱けて路地
府中二 柴野 阿江
空びんを殖やし果てたる秋祭り
杉並一 友常 志保
くもる日の傘の三ツ折り暮参り

▼短歌の部 国府四 太田 緑
滝までは〇・二Kと標あり
緑陰の溪下れば険し
東光台 内田千代子
台風の去りて晴れゆく夜の空
銀河は秋を流し始めて
泉町 藤岡みつ子
継ぐ者のなれば沃土何せんと
老農は背を野火にくゆらす
東光台 櫻村喜美子
家永は敗訴したれど誓いは
真実なりと心に信ず
東石岡 田村 満佐
炊ぎする窓の下にて二夜ほど
鳴きしまおい今宵はなかず

▼俳句の部
優し姑の好みの菊を
供え感謝の秋彼岸
岩崎 山水
親の意見を素直にきいて
今の家庭の幸がある
高橋 武子
蛙に一群真赤に燃えて
彼岸知らせる曼珠沙華
小林けさ美
何の取得も嫁御にないが
素直明るい其様ぎ

9月の市内交通事故

発生件数	25(208)
死者	1(5)
傷者	26(269)
()内は1月からの累計	

くらしのガイド

★市役所 ☎3-1111 ★市民会館 ☎2-5187 ★テレホンサービス ☎3-3333

休日・夜間緊急診療

●休日 受付 午前9時～午後3時30分		●夜間受付 午後7時～10時30分まで	
月	日	産婦人科	外科
10月	26日(日)	桧山医院 ☎(6)-3812	滝田整形外科病院 ☎(3)-2071
	2日(日)	桧山医院 ☎(6)-3812	山王台病院 ☎(6)-3130
11月	3日(月)	松葉病院 ☎(3)-2157	齊藤病院 ☎(6)-2131
	9日(日)	飯田医院 ☎(2)-2268	青木医院 ☎(3)-0221
	16日(日)	富田産婦人科医院 ☎(3)-0311	医師会病院 ☎(2)-4321
	23日(日)	松葉病院 ☎(3)-2157	同愛病院 ☎(2)-2261
	24日(月)	飯田医院 ☎(2)-2268	府中病院 ☎(2)-2146
	30日(日)	桧山医院 ☎(6)-3812	田中病院 ☎(3)-2288

内科・小児科
歯科
(午前11時30分まで)

夜間
(内科・小児科)
10月26日・11月1日
2日・3日・8日・
9日・15日・16日・
22日・23日・24日・
29日・30日

メディカル
センター
杉並2-1
☎4-1386

ふるさと 散歩道(46)

筑波街道 をゆく(下)

石岡の中心部から出発した筑波街道は、宮部を抜け染谷を通りいよいよ山の中に入っていきます。西に進む街道は、秋の気配に包まれてどこか寂しげな夕日に染まったスキの穂先に赤トンボが止まっています。この辺り、三千数基の古墳が点在しています。八年程前には、畑で作業をしている農家の方が石棺を発見しました。その中に保存状態の良い人骨があり、推定身長は百七十七センチ。

古墳時代、この一帯は大きな集落があり、現代人と変わらない体格の古代人が日々を過ごしていた。そんな事を想像すると木々に囲まれた変なつものないこの街道が妙に興味ありげなものに感じられます。

突然、左手に大きな近代的な建物が見えてきました。この夏オープンしたB&G海洋センター。滑稽な民話が伝わっています。

金山池は、別名ゴボゴボ池。ささらに西に向かい森を抜けると、右手に金山池を見ることが出来ます。

「出羽・月山・湯殿」と出羽三山の神社の名が刻まれた石碑が、筑波街道の波付岩の下に立っていました。



▲「出羽・月山・湯殿」と出羽三山の神社の名が刻まれた石碑が、筑波街道の波付岩の下に立っていました。

「おむかしおむかしのことでした。ある日の夕暮れどき、男がここを通り掛かると月が二つ出ています。ムジナが木の上で月に化けておどかさうとしていたのです。男は気付いてその幹をゆさぶると、ムジナは木から足を滑らせゴボゴボと池に沈みました。以来、池はいつもゴボゴボと鳴りゴボゴボ池と呼ばれるようになったのです。

緩やかな坂道を越えると波付岩にやって来ました。岩の形が波の打ち寄せる様をほうふつさせるためその名がついたそうです。かつて岩の表面には、はるか太古の貝殻が付着していたそうです。日本列島が大陸の一部だった十数万年以上も昔の貝殻。岩の表面を注視していると波の音が聞こえてくるようです。

街道は龍神山の麓を過ぎ、石岡唯一の峠「鬼越峠」を上ります。筑波への道、それは古代から今日へ歩んだ人々の歴史を刻む道標ともいえるものです。

おむかしのこと

浅野 佑 85 三村
鈴木 ちい 88 国府四
矢口 ユキ子 58 府中二
山崎 仁也 6 府中二
小沢 政一 79 府中一
金 子 留 吉 89 若松一
小沼 よし 81 半の木
塚田 尚男 46 若宮一
市嶋 トメ 87 若宮二
小野寺 太七 67 若宮二
富田 登紀子 57 石川
細野 広 71 井関
生井沢 タマ 76 泉町
小松崎 大次郎 69 田島一
岡田 よし 79 貝地二
松野 華子 82 中津川
山口 竹雄 78 山王台
平沢 文 67 東石岡二
吉川 正之助 84 東石岡三

善意銀行

善意銀行への暖かいお心、本当にありがとうございました。

★金銭の部
匿名 名 二、〇〇〇円
匿名 名 七〇〇円
匿名 名 一〇、〇〇〇円
匿名 名 一〇、〇〇〇円
匿名 名 三三、八八四円
匿名 名 三、九八八円
匿名 名 二五、六五五円
匿名 名 二五、六五五円
匿名 名 三、一四〇円

★物品の部
吉原 孝一 調味料百三十五点
秋山 浄 秋の夜長一五十五点
清水昇 醤油 十本

健康相談

- 妊婦教室 メディカルセンター
11月10日(月)・17日(月) 午後1時30分～4時
- リハビリテーション メディカルセンター
11月7日(金)・14日(金)・21日(金)・28日(金)
午後1時30分～3時30分
- 健康相談 メディカルセンター
11月10日(月)・17日(月) 午前10時～午後3時
- 出張健康相談 各会場とも午前10時～午後3時
11月7日(金) 石岡商工会議所
11月13日(木) 老人憩いの家
11月20日(木) 東地区公民館
11月27日(木) 府中地区公民館
11月18日(火) 午後1時30分～3時30分

赤ちゃん健診

- 3ヵ月児健診 メディカルセンター・病気の時は翌月に
11月5日 午後1時～2時 対象、昭和61年7月出生児
- 10ヵ月児健診 メディカルセンター
11月12日 午後1時～2時 対象、昭和60年12月出生児
- 1歳6ヵ月児健診 <子供さんの歯ブラシを忘れずに>
11月19日 午後1時～2時 対象、昭和60年5月出生児
- 3歳児健診 <子供さんの歯ブラシを忘れずに>
11月26日 午後1時～2時 対象、昭和58年10月出生児
- モシモシ赤ちゃん相談 ☎4-1386
11月10日(月)・17日(月) 午前9時～午後4時

各種相談

- 精神衛生相談 石岡保健所 ☎4-1335
11月4日(火)・18日(火) 午後2時～3時
精神障害(アルコール中毒・シンナー中毒も含む)
※専門の精神科医師が直接相談を受け付けます。
- 市民健康相談 市役所市民健康相談室
毎週月・水・金 毎月第一木曜日
- 国民年金・厚生年金相談
11月7日(金) 午前10時～午後2時30分 商工会議所
11月19日(水) 午前9時30分～12時 高年齢者無料職業紹介所 毎週月曜・土曜 市役所 社会福祉協議会
- 出張相談
11月5日 府中地区公民館 午前9時～
11月12日 老人憩いの家 午前9時～
11月19日 東地区公民館 午後3時
11月26日 城南地区公民館 午後3時

困り事

- 市民相談 毎週月曜・土曜 市役所市民相談室
- 困りごと相談
11月7日(金)・21日(金) 午前10時～午後3時 市民会館
- 行政・登記相談
11月13日(木) 午前10時～午後3時 市役所会議室
- 法律相談 市民相談室(内線263)
11月11日(火) 長谷川恒弘弁護士
11月25日(火) 野武興一弁護士
午後1時～4時 電話で予約を行ってください。
- 交通事故相談 11月21日午前10時～午後3時 市民会館